郵便はがき

労働者の代表を国会へ送り出そう！

- 長時間労働、ブラック労働に代表される搾取労働の一掃！
- 膨張する非正規労働に象徴される差別労働の撤廃！
- 消費増税の転用によるバラまき政策反対！

比例区候補者

林ひろよし

労働の解放をめざす

労働者党

連絡先　〒179-0074　東京都練馬区春日町1-11-12-409

労働者党

帰ってきた労働者党と林ひろよし

19参院選に労働者党比例区候補として、古里の林紘義（ひろよし）氏が立候補しました。

林氏は生まれながらの下伊那の人で、教師の父の転勤につれて、市田小を手始めに、下条、会地小、会地中を転々とし、大学に入学した1950年代末には、教師に対して統制を強めようとした勤務評定や日米の帝国主義的同盟を固めようとした日米安保条約改定に反対する闘いに参加して闘って以降、一貫して働く者のために活動して生きてきた古里の古い活動家です。

林氏の父（故・重春）も、兄の道義も、妹の陽子、睦子、静香もみな地元の高校の卒業生です（母や親族の女性たちは「風越」ですが）。

私たち労働者党はかつて国政選挙に挑戦し、林氏も衆院選2回、参院選2回出馬しましたが、武運拙くいずれも落選、20年ほど前には党を解消し、サークルで活動してきましたが、安倍政権が7年も続く中、もう一度闘うべきときと、仲間と計って17年春、労働者党を再建、手始めに17衆院選に参加しました。

今回は労働者党は10名の候補者を擁立、確認団体として参加、何人もの労働者党の議員を誕生させ、国会の中で働く者のために奮闘する決意です。労働者党もしくは林ひろよし氏の支持の輪を身近な数名、10名の方々から始めて、数十名、百名へと増やしてくだされば、再建労働者党の勝利の展望は開けます。

また貧乏党の私達は、不当な供託金制度――選挙に参加するために、国家に支払う4200万円（今回の選挙参加料として私達が支払うカネ）――や闘争資金のために、「長者の万灯（巨額のカネ）より貧者の一灯」を合言葉に多くの働く方々に、一口1万円のカンパをお願いしています。余裕のある方、私たちの志に共鳴してくださる方は2口でも3口でもよろしくお願いします（三井住友銀行　自由が丘支店　普通預金　口座番号7177499　タグチ　キイチロウ）。

また7月14日（日）午後2時から飯田市鼎公民館にて、比例区候補林ひろよし氏の盛大な盛大な決起集会（個人演説会）を予定しています。マスコミや労働者党のホームページ、ブログなどに注意され、多くの方々が誘い合ってぜひともご参加ください。なお首都の東京では、17日（水）に中野サンプラザで決起集会を予定しています。